



発行所 三池炭鉱労働組合 大牟田市入船町1番地 電話(53)30333~4 編集兼人 杉本一男 発行人 杉本一男 半年間 1,200円 送料共 振替口座番号 労金大牟田 0968946-005

公判のお知らせ 9・28 坑内火災裁判公判 九月八日午後一時から、同右裁判所。(43回) 11・9 三池大災害裁判公判 十月十四日午後一時から、福岡地方裁判所。(51回)

年金改悪許さず

厚生年金「坑内特例」の存続を

厚生年金改悪問題については、七月十五日社会保険審議会厚生年金部会が、厚生年金保険制度の改正へ向けた意見書をまとめ、厚生大臣に提出した。内容が明らかとなり、全面的な改悪が必至という重大な岐路をむかえています。とりわけ、われわれ炭鉱労働者にとって第三種(坑内特例)は死活の問題であり、すでに本紙七月十五日号でも坑内特例についての具体的な問題を解説して危機を訴えてきました。

あくまで阻止

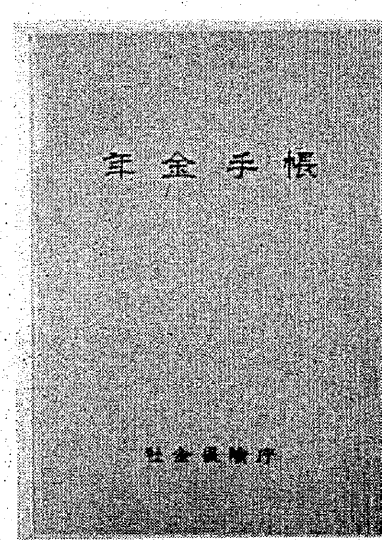
炭労は、八月二日厚生部長会議を聞き、当面する厚生年金改悪反対闘争推進について協議し、炭労としては総評の反対闘争の諸行動に積極的に参加するとともに、炭労独自の行動として、当面炭労新闘の「厚生年金特集号」の発行や署名活動に取り組み、第三種五団(厚生年金第三種改悪反対対策委員会)での統一行動(現在検討中)などを進め、改悪の阻止をめざす。

業界と鉱業界も反対を主張

坑内労働者も多くかかえる業界では、「坑内作業が過激な労働で肉体的消耗が著しく、稼働期間が短いという特殊事情を考慮し」保障給付の条件が緩和されてきたも、労働環境は現在でも「制定当時と基本的に変わっていない」(日本石炭協会)と主張しています。

給付は六割

社保審の意見書では、給付水準を現役労働者の平均賃金の六十一パーセント程度に抑えること、女子の開始年齢を見直す、などを提している。



写真は年金手帳、この中に厚生年金保険被保険者証がある。

日本鉱業協会でも坑内労働は、狭隘、多湿、日照のない場所での重労働を主体としている労働集約的形態に依存せざるを得ない環境にあり「第一線作業はせいぜい五十歳くらいまで」、定年延長も物理的に難しいため、坑内労働者の「健康保持、坑内労働力の確保等の面から厚生年金保険の果たす効果は極めて大きい」と述べ、現行制度の存続を要望しています。

三池労組 定期総会 一九八三年度 日時・八月二十一日(日)午前九時 場所・大牟田労金二階 ※開会時に一年間の定年退職者表彰が行なわれます。

Table with 7 columns: 死亡, 重傷, 軽傷, 微傷, 保安部, 合計. Rows for 四山, 三川, 有明, 本所, 港務, 計.

Table with 7 columns: 死亡, 重傷, 軽傷, 微傷, 保安部, 合計. Rows for 四山, 三川, 有明, 本所, 港務, 計.

※「保安部」は保安部教育のこと。

賃金展開交渉へ

要求内容

- (1) 一律給(一七五円)一律給・修正給の配分について
(2) 修正給(五八円)の財源に
(3) 坑内・外別財源と
(4) 採掘工、掘進工の最低補償給を一〇、〇〇〇円とし、時限
(5) 出来高給の単価を現状に合うよう改定し、採掘工など職種に合わせた賃金とするための
(6) 賃金専門委員会を設置すること。
(7) 環境手当を大幅に引き上げる

新市民館建設に伴う問題について

建設立地をめぐって三井石炭との間に交渉があり、結局、不知火小跡地となりしたが、市民の間で「新市民館建設の地は高まり、敷地の狭いため旧三池労組事務所跡を駐車場にする計画をたてており、これに伴い事務所前記にある記念塔を撤去する方針」と報じ、「三池労組は強く反発」さらに、三池労組の組織実態などを具体的に取り上げたいという「三池労組低層の時期だけに、記念塔撤去反対の闘いの前線も厳しそうだ」としめかかっています。

短 信

住友赤平支部が反合で三波スト

北海道の住友赤平支部は、会社側から、①賃金引き下げ、②人員削減などの合理化提案を受けています。七月十七日大会を開き、評任幹事をとつた炭労出身の蛭谷武弘氏が退任、新常幹に松橋が決議したため、七月三十日の第...

地底

八日は「立秋」。これからの暑さは残暑と呼ぶのが慣例とか。しかし相変わらずの酷暑は続く。サッと降った雨でやや涼気が寄せたが、太平洋上の中緯度高圧帯におおわれ、まだまだ暑い季節は続きそう。さう雨...だ。
▼広島(六日)、長崎(九日)に人類史上初めての原子爆弾が投下されて三十八年、そして八月十五日終戦記念日がめぐって三十八年前には核兵器(原爆)は三発しかなかった(このうち二発は日本に投下)。それが今では五万発、恐怖の均衡による抑止などとは違っておれまい。いまこそ断絶へ大きなうねりを願う。
▼「戦争は人間の心からはじまる」といわれていますが、誠に至言...「悲惨な原爆の体験は、核兵器断絶と恒久平和への導き「礎石」。この言葉は飾り言葉を並べたてたが、戦争への真の反省はなく慮るなびきだけが残る。
「気さえしつかりしては病気になる」とは、原爆と原燃症への無知と無反省の本心だった。
▼オランダにはじまったヨーロッパの反核運動を、一部のマスコミがひやかして半分「オランダ病」「オランダ風邪」と呼んだ。オランダの人びとはこれを逆手にとって「みんなオランダ病にかかろうよ、大きなくしゃみで戦争をくわだてる人をくしゃみで」とこの攻撃を一蹴したとか。こんな病いならかかってみたい...
▼暑さの中のさわやかな青春のドラマ夏の高校野球がはじまった。ことこの大会で六十五回目、一九一五年の第一回は出場校十校だったが今は三五百六十五校、昨年よりも百校余り増えている。予選を勝ちぬくだけでも容易なことではない。四十九代表校への、とりわけ地元勢への声援は勢いを帯びる。球児よ健闘あれ。